

その時、あなたは行動できますか？

あなた自身で
確認しましょう！

一斉避難訓練

自然災害から安全・迅速に避難していただくため、避難行動に重点をおいた一斉避難訓練を実施します(有明・栖本地域は別途実施)。

自分の地区の避難場所はどこなのか、そこへ安全に行くためにはどう行けばいいのか、徒歩でどれくらいかかるのかなどを知っておくことで、迅速な行動ができるようになります。ぜひ、訓練に参加して確認しておきましょう。



とき 9月3日(日) 午前9時から

※荒天の場合は中止します。

サイレンを鳴らし、避難訓練の放送を行いますので、それぞれの地区で決められた避難場所へ避難してください。

【参加者の声(平成27年実施時)】 ●避難場所まで坂道や急な階段があることがわかった。
●河川が危ないと感じた。 ●普段から高齢者の送迎担当を決めておく必要がある。

正確な情報収集と早めの避難を

災害時の避難情報は、市の防災行政無線や安心・安全メールでいち早くお知らせします。ラジオやテレビなどで最新の気象情報、災害情報を知ることが大切です。雨の降り方や浸水の状況に注意して、危険が迫る前に早めに避難しましょう。



登録
無料

市からの情報は天草市安心・安全メールで！

避難所開設や避難勧告などの避難に必要な情報を携帯電話などに配信します。ぜひご登録ください。

【登録方法】 re-ansin@amakusa-web.jpまたは右のQRコードにアクセスして空メールを送信し、返信メールの案内にしたがって登録してください。



QRコード

【問い合わせ先】 本庁・防災危機管理課

九州北部地方大雨災害義援金をお願いします

7月5日からの大雨で、福岡県・大分県を中心に大きな被害が発生しました。被災者を支援するため義援金箱を設置しています。皆様のご協力をお願いします。

■設置期間 8月24日(土)まで ■設置場所 市役所本庁、各支所
問 本庁・健康福祉政策課／各支所

天草市 ふるさと納税 ふるさとと応援寄附金

市では、市外にお住まいの皆さんから「ふるさと納税」制度で寄附をいただいています。1万円以上の寄附をしていただいた人には、市内で生産・製造された特産品をお礼品として贈っています。お礼品はインターネットのポータルサイト“ふるさとチョイス”のほか、本庁・各支所に備え付けのカタログでご覧いただけます。

「天草市ふるさと応援寄附金」をより多くの人に知っていただくために、市外にお住まいの親戚や知人の皆さんへのPRに、ご協力をお願いします。



◇平成28年度の実績と活用事例

寄附金総額：1億9,132万8,600円

①地域コミュニティづくり
2,603万1,000円

指定されたまちづくり協議会または地区振興会の事業に活用しています。

②世界遺産のまちづくり
3,472万6,000円

世界遺産関係の環境整備などに活用しています。

③イルカの島づくり
2,395万5,500円

イルカウォッチングの拠点施設整備などに活用します。

④がまだせ天草エアライン
1,614万100円

天草エアラインの利用促進・運行支援などに活用しています。

⑤市長おまかせ
9,047万6,000円

災害時等に活用できる給水車やドローンの購入などに活用しています。



ふるさと納税制度って？

●出身地などの地方自治体に対する寄附のことです。寄附をした場合、寄附金の2,000円を超える部分について、住民税(所得割)の一定割合を限度に、所得税や住民税から税額控除を受けることができます。

寄附の方法

インターネットのふるさと納税ポータルサイト“ふるさとチョイス”(検索サイトで「ふるさとチョイス 天草市」と入力し検索)から行うことができます。

また、申込書による方法もあります。申込書は市のホームページで取得できるほか、本庁・財政課に電話で請求することもできます。



ふるさとチョイス
天草市 QRコード

【問い合わせ先】 本庁・財政課(三貴ビル内) ☎⑦5053